

平成 14 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 精 工 技 研
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 野 昌 利
(コード番号 6834)
問 合 せ 先 経 営 企 画 室 主 任 齋 藤 祐 司
(TEL . 047 - 388 - 6401)

平成 14 年 3 月期 (連結・単独) 第 3 四半期の事業概況のお知らせ

当社の平成 14 年 3 月期 第 3 四半期 (平成 13 年 10 月 1 日から平成 13 年 12 月 31 日まで) の事業概況について、お知らせいたします。

なお、当社の子会社は営業を平成 13 年 1 月以降に開始しているため、今期第 1 四半期より連結決算を実施しております。従いまして、前期に係る業績は単独決算の数値であります。

1. 事業の概況

(1) 第 3 四半期の業績の概況

第 3 四半期 (平成 13 年 10 月 1 日から平成 13 年 12 月 31 日まで) のわが国の景気動向は、GDP の 6 割を占める個人消費が引き続き低迷しており、雇用情勢においても一層厳しさを増して失業率はこれまでにない高さに上昇しております。国内企業の設備投資は、生産量の減少や企業収益の悪化等を背景に一段と抑制され、企業が抱える在庫も依然として高い水準にあります。こうした内需の低迷は IT 関連の機械機器などを中心とした輸入の大幅な減少の大きな要因となり、輸出においては米国向けの自動車など一部の指標に明るい兆候が窺えるものの、世界経済の減速を背景に減少基調で推移しております。

このような状況下で、当社の第 3 四半期 (連結) の業績は、売上高 887 百万円、経常損失 68 百万円、当期純損失 83 百万円となりました。

(2) 部門別の概況

光通信業界において、一昨年まで急激な成長を続けていた米国の設備投資は昨年来急速に抑制され、未だに回復の兆しは見ておりません。過剰な投資によって通信会社各社に発生した余剰設備に伴う、機器メーカーの在庫調整の進捗の遅れにより需要は低迷を続け、当社の光製品部門で取り扱う光部品、同製造機器は、売上高 379 百万円（前年同期比 83.6%減）となり、大幅な減収となりました。

一方、光ディスク金型においては、わずかながら DVD 用金型の需要増加の兆候があるものの、世界的な景気の減速により設備投資の抑制傾向は変わらず、精機部門は売上高 552 百万円（前年同期比 39.9%減）となりました。

部門別の売上高、営業利益（連結）は以下のとおりであります。

部門別売上高・営業利益（第3四半期）（単位：百万円未満切捨）

期 別		当期第3四半期		前期第3四半期		対前年同期 比増減率
		金額	売上構成比	金額	売上構成比	
光製品 部 門	光部品	219	23.5%	1,743	54.1%	87.4%
	光部品製造機器	160	17.2	561	17.4	71.5
	光製品部門売上高	379	40.7	2,304	71.5	83.6
	光製品部門営業利益	189	-	-	-	-
精機部門	外部売上高	507	54.5	918	28.5	44.8
	セグメント間売上高	44	4.8	-	-	-
	精機部門売上高	552	59.3	918	28.5	39.9
	精機部門営業利益	101	-	-	-	-

部門別売上高・営業利益（3四半期通算）（単位：百万円未満切捨）

期 別		当期3四半期通算		前期3四半期通算		対前年同期 比増減率
		金額	売上構成比	金額	売上構成比	
光製品 部 門	光部品	1,333	38.5%	4,584	44.8%	70.9%
	光部品製造機器	580	16.8	1,702	16.6	65.9
	光製品部門売上高	1,913	55.3	6,286	61.5	69.6
	光製品部門営業利益	85	-	-	-	-
精機部門	外部売上高	1,303	37.6	3,942	38.5	66.9
	セグメント間売上高	245	7.1	-	-	-
	精機部門売上高	1,548	44.7	3,942	38.5	60.7
	精機部門営業利益	353	-	-	-	-

(注) 1. 前期は連結決算を行っておりませんので、セグメント別情報を開示しておりません。したがって、部門別の営業利益の記載は行っておりません。

2. 上記の当期に係る数値は、セグメント情報を開示した場合の数値に拠っております。

2. 連結経営成績

(1) 第3四半期の業績(平成13年10月1日~平成13年12月31日) (単位:百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第3四半期	887	88	68	83

(注) 上記平成14年3月期(連結)第3四半期の数値は未監査であります。

(2) 3四半期通算の業績(平成13年4月1日~平成13年12月31日) (単位:百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
3四半期通算	3,217	268	315	189

(注) 上記平成14年3月期(連結)3四半期通算の数値は未監査であります。

3. 単独経営成績

(1) 第3四半期の業績(平成13年10月1日~平成13年12月31日) (単位:百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第3四半期	904	82	67	78

(注) 上記平成14年3月期(単独)第3四半期の数値は未監査であります。

(2) 3四半期通算の業績(平成13年4月1日~平成13年12月31日) (単位:百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
3四半期通算	3,311	354	394	252

(注) 上記平成14年3月期(単独)3四半期通算の数値は未監査であります。

4. 平成14年3月期(連結)の業績予想(平成13年4月1日~平成14年3月31日)

(単位:百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	4,263	69	0	252

(注) 1株当たり予想当期純損失(通期) 26円 99銭

以上